

平成23年度後期

# 技能検定受検案内

(技能五輪鹿児島県大会案内)

国家  
検定

技能検定とは、  
国が働く人の技能を一定の水準によって検定し、  
技能の高さを証明する国家検定制度です。  
技能検定に合格された方には、  
特級・1級・単一等級は厚生労働大臣名、  
2級・3級は鹿児島県知事名の合格証書が交付されます。  
また技能検定に合格した方は、「技能士」と称することができます。

受付期間	平成23年 <b>10月3日(月)～10月14日(金)</b>											
	※土日祝日は除く(8:30～17:15) ※郵送の場合は10月14日(金)消印まで有効											
合格発表	平成24年3月13日(火)											
検定職種(作業)	特級〔20職種〕1級・2級・3級・単一等級〔23職種(28作業)〕											
受検資格	受検に際しては、原則として検定職種に関する実務経験が必要です。必要とされる実務経験の年数は以下のとおりですが、職業訓練歴、学歴等により短縮される場合があります。 特級 1級合格後5年以上 1級 7年以上 単一等級 3年以上 2級 2年以上 3級 6か月以上 3級については職業訓練(検定職種に関する訓練科に限る)を受けている方や学校(検定職種に関する学科に限る)に在籍の方は訓練期間・在学中に受検が可能です。											
受検手数料	<table><thead><tr><th>受検者の区分</th><th>実技学科とも受検</th><th>実技試験のみ受検</th><th>学科試験のみ受検</th></tr></thead><tbody><tr><td>通常</td><td>19,600</td><td>16,500</td><td rowspan="2">3,100</td></tr><tr><td>3級受検の高校生・訓練校生等(注)</td><td>14,100</td><td>11,000</td></tr></tbody></table>	受検者の区分	実技学科とも受検	実技試験のみ受検	学科試験のみ受検	通常	19,600	16,500	3,100	3級受検の高校生・訓練校生等(注)	14,100	11,000
	受検者の区分	実技学科とも受検	実技試験のみ受検	学科試験のみ受検								
	通常	19,600	16,500	3,100								
3級受検の高校生・訓練校生等(注)	14,100	11,000										
(注) P6(3級の受検者に係る在校生の受検手数料減額範囲等について)をご覧ください。												

技能検定のお申し込み・お問い合わせ先

鹿児島県職業能力開発協会

〒892-0836 鹿児島市錦江町9-14  
(代表) TEL099-226-3240 FAX099-222-8020  
ホームページアドレス <http://www.syokunou.or.jp/>

合格発表・合格証書の交付のお問い合わせ先

鹿児島県商工労働水産部  
雇用労政課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1  
(直通) TEL099-286-3019 (FAX)099-286-5582  
ホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/>

# 1 受検申請の受付等について

<b>申請手続き</b>	<p>1. 提出書類</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 技能検定受検申請書</li><li>(2) 受検資格（短縮）の確認に必要な書類（職業訓練の修了証書の写しなど）</li><li>(3) 免除資格の確認に必要な書類（技能検定の合格証書の写しなど）</li></ul> <p>※3級を訓練生又は在校生が受検する場合、学生証等の写しなどを提出してください。</p> <p>2. 申請書類の提出</p> <p>受検を希望される方は、技能検定受検申請書に実技試験及び学科試験の受検手数料を添えて、受検申請受付期間内に鹿児島県職業能力開発協会に提出してください。</p> <p>書類を郵送する場合は、締切日までの消印のあるものに限りです。</p> <p>3. 受検手数料の納付方法</p> <p>受検申請受付期間の締切日までに納めてください。</p> <p>現金の場合 鹿児島県職業能力開発協会へ持参してください。</p> <p>払込の場合 所定の払込用紙にて払い込み、払込証明証（貼付用）を申請書の指定の欄に貼付してください。締切日までの消印のあるものに限りです。（払込手数料はご負担ください。）</p> <p><u>当該受検に関する申請書を受理した後は、いかなる理由があっても手数料はお返し致しません。</u> (実技試験又は学科試験を免除される者は、その手数料を納める必要はありません。)</p>
<b>受検票の発送</b>	<p>実技試験及び学科試験の試験日時、試験会場は受検票で通知します。</p> <p>受検にあたっては、この受検票を必ず持参してください。</p> <p>なお、受検票は、12月12日(月)までに発送する予定です。<b>12月15日(木)までに受検票が届かない場合は、必ずご連絡ください。受検票が届かない旨の連絡がない場合は受検票が本人に届いたものとして処理します。</b></p> <p>(所属事業所にお送りする場合がありますので、所属事業所にご確認の上ご連絡ください。)</p>
<b>合格発表</b>	<p>1. 合格発表：平成24年3月13日(火)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 技能検定合格者には、鹿児島県商工労働水産部雇用労政課より本人あてに合格通知を発送します。</li><li>(2) 技能検定合格者の受検番号を鹿児島県商工労働水産部雇用労政課前の廊下に掲示します。また、県のホームページにも合格発表日以後に掲載します。 県URL (<a href="http://www.pref.kagoshima.jp/">http://www.pref.kagoshima.jp/</a>)</li></ul> <p>2. 実技・学科試験のいずれか一方の合格者</p> <p>実技試験又は学科試験のいずれか一方に合格された方には合格発表後、鹿児島県職業能力開発協会から通知します。</p> <p>なお、この通知は次回受検時の免除資格の証明になりますので大切に保管してください。</p> <p>3. 受検者のうち希望する方には、鹿児島県個人情報保護条例第23条の規定により試験結果（学科試験得点及び実技試験得点）を開示します。</p> <p>なお、開示を行う期間は合格者の発表の日から1月以内とし、開示をする場所は鹿児島県商工労働水産部雇用労政課とします。</p> <p>4. 技能検定の合格者の中から成績が特に優秀であった方は、「県技能検定成績優秀者表彰要領」に基づき、各等級1名を原則として、別途、県知事による表彰を行います。</p> <p>5. 技能検定合格者については、台帳管理システムで合格者名簿を作成いたします。このことについて、同意されない方は、鹿児島県商工労働水産部雇用労政課までご連絡ください。なお、ご連絡のなかった方は、同意されたものとみなします。</p>

## 2 試験実施職種及び実施日程等について

### 実施日程

実 技	平成23年12月5日(月)から平成24年2月19日(日)まで ○試験日時・試験会場は受検票で通知します。 ○ペーパーテスト・要素試験を実施する職種のうち全国統一実施日が定められている職種は下記の表のとおりです。
学 科	下記の表のとおりです。

等級区分	検定職種	作業	制限予定	学科試験日(平成24年)	集合時間	実技試験(作業試験・ペーパーテスト・要素試験)の全国統一実施日(平成24年)	集合時間	
特級	(20職種)							
	金属熱処理							
	機械加工							
	金属プレス加工							
	工場板金							
	めっき							
	仕上げ							
	機械検査							
	ダイカスト							
	機械保全							
	電子機器組立て			1月29日	9:45	1月29日	ペーパーテスト	13:00
	電気機器組立て							
	半導体製品製造							
	自動販売機調整							
	光学機器製造							
	内燃機関組立て							
	空気圧装置組立て							
	油圧装置調整							
	建設機械整備							
	婦人子供服製造							
	プラスチック成形							
1級	(20職種24作業)							
2級	機械検査	機械検査		1月22日	9:45	1月22日	1・2級 ペーパーテスト	13:00
	機械保全	機械系保全		2月5日	13:00			
		電気系保全	★	2月5日	13:00			
		設備診断		2月5日	13:00			
	電気機器組立て	シーケンス制御		1月22日	9:45	1月22日	1・2級 ペーパーテスト	13:00
	半導体製品製造	集積回路チップ製造		2月5日	9:45	1月22日	1・2級 要素試験	未定
		集積回路組立て		2月5日	9:45	1月22日	1・2級 要素試験	未定
	空気圧装置組立て	空気圧装置組立て		2月5日	9:45	1月15日	1・2級 ペーパーテスト 要素試験	8:45
	農業機械整備	農業機械整備		1月29日	9:45	1月29日	1・2級 ペーパーテスト	13:00
	冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工		1月29日	9:45	1月29日	1・2級 ペーパーテスト	13:00
	和裁	和服製作		2月5日	9:45			
	建築大工	大工工事		2月5日	9:45			
	かわらぶき	かわらぶき	★	2月5日	9:45			
	配管	建築配管		1月22日	9:45	1月22日	1・2級 ペーパーテスト	13:00
	厨房設備施工	厨房設備施工	★	1月29日	9:45	1月29日	1級 ペーパーテスト	13:00
	型枠施工	型枠工事		1月22日	9:45	1月22日	1級 ペーパーテスト	13:00
	鉄筋施工	鉄筋組立て		1月22日	9:45			
	コンクリート圧送施工	コンクリート圧送工事		1月29日	13:00	1月15日	1・2級 要素試験 ペーパーテスト	8:45
	防水施工	合成ゴムシート防水工事	★	1月29日	9:45			
		改質アスファルトシートトーチ工法防水工事	★	1月29日	9:45			
	ガラス施工	ガラス工事	★	1月22日	9:45	1月22日	1級 ペーパーテスト	13:00
	機械・プラント製図	機械製図CAD		1月29日	9:45	1月22日	1・2級 作業試験	未定
	電気製図	配電盤・制御盤製図		2月5日	9:45	1月22日	1・2級 作業試験	8:45
	塗装	鋼橋塗装		2月5日	9:45			
単一等級	(3職種3作業)							
	枠組壁建築	枠組壁工事		1月29日	9:45	1月29日	ペーパーテスト	13:00
	樹脂接着剤注入施工	樹脂接着剤注入工事		2月5日	9:45			
	バルコニー施工	金属製バルコニー工事		1月29日	13:00	1月15日	ペーパーテスト 要素試験	8:45
3級	(8職種9作業)							
	機械検査	機械検査		1月22日	9:45			
	電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て		1月22日	9:45			
		シーケンス制御		1月22日	9:45			
	冷凍空気調和機器施工	冷凍空気調和機器施工		1月29日	9:45			
	和裁	和服製作		2月5日	9:45			
	建築大工	大工工事		2月5日	9:45			
	配管	建築配管		1月22日	9:45			
	機械・プラント製図	機械製図CAD		1月29日	9:45	1月22日	作業試験	未定
	電気製図	配電盤・制御盤製図		2月5日	9:45	1月22日	作業試験	8:45

記号について

★印……実技試験の受検者を制限する職種(作業)です。(鹿児島県職業能力開発協会にお問い合わせください)

※平成23年度(後期)技能検定実技試験問題の概要については、P7～10を参照してください。

### 3 技能検定の受検資格

技能検定は、職業訓練歴や学歴により、実務経験年数が定められています。

(単位：年)

受検対象者（※1）		特級	1級		2級		3級（※5）	単一等級	
		1級合格後	2級合格後	3級合格後	3級合格後				
実務経験のみ			7			2	1/2	3	
下記表を参照していただく学科は技能検定職種に関する学科は	専門高校卒業※2 専修学校（大学入学資格付与課程に限る）卒業		6			0	0	1	
	短大・高専・高校専攻科卒業※2 専修学校（大学編入資格付与課程に限る）卒業		5			0	0	0	
	大学卒業※2 専修学校（大学院入学資格付与課程に限る）卒業		4			0	0	0	
	専修学校※3又は各種学校卒業 （厚生労働大臣が指定したものに限る。）	800h以上	5	6	2	4	0	0	1
		1600h以上		5			0	0	1
		3200h以上		4	0	0	0	0	
	短期課程の普通職業訓練修了※4	700h以上		6			0	0	1
	普通課程の普通職業訓練修了※4	2800h未滿		5			0	0	1
		2800h以上		4			0	0	0
	専門課程の高度職業訓練修了※4			3	1	2	0	0	0
	応用課程の高度職業訓練修了				1		0	0	0
	長期課程の指導員訓練修了				1		0	0	0
	職業訓練指導員免許取得				1		-	-	-

- ※1：検定職種に関する学科、訓練科又は免許職種に限る。
- ※2：学校教育法による大学、短期大学又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。
- ※3：大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。
- ※4：職業訓練法の一部を改正する法律（昭和53年法律第40号）の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律（平成4年法律第67号）の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練（いずれも800時間以上のものに限る。）を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。
- ※5：3級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者及び検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者も受検できる。

【ご注意ください】

- ① 「実務経験年数」とは、申請書受付締切日（10月14日）現在の検定職種に係わる実務経験年数をいいます。
- ② 「1級」を受検する場合2・3級合格後、「2級」を受検する場合3級合格後、又は直接受検のいずれかの実務経験年数があれば受検できます。
- ③ 合格後とは、合格年月日が起算日となります。
- ④ 検定職種に関する学科については、技能検定職種に関する学科等を参照してください。

### （技能検定職種に関する学科等）

- 実務経験年数が短縮される関連学科……それぞれの学科に準ずる
- 実技試験においてガス免許（ガス溶接作業主任免許証・ガス溶接技能講習修了証）の携帯が必要な職種…（▲）  
（※ 実技試験問題概要にて「免許又は技能講習」、「特別教育」のマークのある作業については、資格証等を試験当日携帯していなければ受検できないのでご注意ください。）

検定職種	実務経験年数が短縮される学科	ガス免許が必要な職種	検定職種	実務経験年数が短縮される学科	ガス免許が必要な職種
機械検査	機械科		型枠施工	建築科、土木科	
機械保全	機械科、電気科		鉄筋施工	建築科、土木科	
電気機器組立て	電子科、電気科		コンクリート圧送施工	建築科、土木科	
半導体製品製造	機械科、電子科、電気科		防水施工	建築科	
空気圧装置組立て	機械科		ガラス施工	建築科	
農業機械整備	機械科		機械・プラント製図	機械科、金属工学科、溶接工学科	
冷凍空調和機器施工	設備科	▲（1,2級）		化学工学科、工業化学科	
和裁	被服科、服飾科、和裁科		電気製図	電気科	
建築大工	建築科、大工科		塗装	建築科、工芸科、塗装科	
かわらぶき	建築科		枠組壁建築	建築科	
配管	機械科、造船科、建築科		樹脂接着剤注入施工	建築科	
厨房設備施工	設備工業科		バルコニー施工	建築科	

## 4 技能検定試験の免除

### 1 技能検定関係（同一の検定職種に限る。）

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考
		特級	1級	2級	3級	単一等級	
特級	実技試験のみ合格	実技の全部	—	—	—	—	※1
	学科試験のみ合格	学科の全部	—	—	—	—	※1
1級	技能検定合格	—	学科の全部			—	
	実技試験のみ合格	—	実技の全部			—	※2
	学科試験のみ合格	—	学科の全部			—	※2
2級	技能検定合格	—	—	学科の全部		—	
	実技試験のみ合格	—	—	実技の全部		—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	学科の全部		—	※2
3級	技能検定合格	—	—	—	学科の全部	—	
	実技試験のみ合格	—	—	—	実技の全部	—	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	学科の全部	—	※2
単一等級	技能検定合格	—	—	—	—	学科の全部	
	実技試験のみ合格	—	—	—	—	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格	—	—	—	—	学科の全部	※2

※1：実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年によっては年度終わりまで）有効

※2：選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

### 2 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練か又は免許職種に限る。）

対象者			技能検定試験の免除の範囲					備考
			特級	1級	2級	3級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			—	学科の全部			学科の全部	
応用課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後	5年	学科の全部				学科の全部	
	実務経験年数	2年	—	学科の全部			学科の全部	
専門課程の高度職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後	4年	—	学科の全部			学科の全部	
	実務経験年数	1年	—	—	学科の全部		学科の全部	
普通課程の普通職業訓練における技能照査合格	技能照査合格後2年（2800h以上なら1年）の実務経験		—	—	学科の全部		学科の全部	
			—	学科の全部			—	
短期課程の普通職業訓練について修了時試験合格かつ修了	1級技能士コース		—	学科の全部			—	
	2級技能士コース		—	—	学科の全部		—	
	単一等級技能士コース		—	—	—	—	学科の全部	
中央技能検定委員2年以上			—	実技の全部及び学科の全部			実技の全部	
都道府県技能検定委員又は指定事業主団体技能検定委員2年以上			—	実技の全部			実技の全部	
技能五輪全国大会における技能証			—	実技の全部	—	—	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証			—	—	実技の全部		—	※
全国障害者技能競技大会	実技部門の技能証		—	—	実技の全部		—	※
	学科部門の技能証		—	—	学科の全部		—	※

※ 有効期限を過ぎた技能証であっても有効（H16厚労告376附則第2項及び3項）

### 3 他法令等関係

対象者		技能検定試験の免除の範囲					備考	
		特級	1級	2級	3級	単一等級		
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者		—	菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般			—	—	
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部			—	枠組建築職種に係る学科試験の全部	
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者		—	建築大工職種に係る学科試験の全部			—	枠組建築職種に係る学科試験の全部	
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1級の技能検定	—	和裁職種に係る実技試験の全部			—	—	
	2級の技能検定	—	—	和裁職種に係る実技試験の全部		—	—	

## 5 3級の受検者に係る在校生の受検手数料減額範囲等について

(在校生の範囲)

- ① 公共職業能力開発施設の訓練生又は職業能力開発総合大学校の訓練生
- ② 高等学校又は中等教育学校の後期課程の在校生
- ③ 専修学校又は各種学校の在校生
- ④ 高等専門学校 of 在校生
- ⑤ 短期大学の在校生
- ⑥ 大学の在校生

(注) ①については、普通職業訓練の短期課程又は高度職業訓練の専門短期課程若しくは応用短期課程を受けている方は除く。

### その他

1. 実技試験は、受検申請者数・試験設備等の都合によって中止又は制限することがあります。
2. 天災・地変その他止むを得ない事情が発生した場合には、実施期日及び実施場所を変更することがあります。
3. 実技試験及び学科試験とも免除の方は、3ページに掲げる職種以外にも受検申請手続きができます。
4. 実技試験の場合は、大型器具・工具及び原材料(支給材料)等を受検者本人が準備(持参)する職種があります。(受検票と同時公開されます。)
5. 実技試験の実施終了後一部の職種に限り製品を返却いたします。産業廃棄物になる職種においては、受検者にて処分できない場合は有料で産廃業者が処理をいたします。
6. 機械製図CAD作業の実技試験で準備されているCAD機器はお問い合わせ下さい。

### 教材等について(参考)

	教材名	問合せ先
1	学科試験問題解説集	鹿児島県職業能力開発協会 <a href="http://www.syokunou.or.jp">http://www.syokunou.or.jp</a> TEL 099-226-3240 FAX 099-222-8020
2	1・2級技能検定試験 問題集 (過去問題集)	中央職業能力開発協会 <a href="http://www.javada.or.jp/jigyuu/gino/giken.html">http://www.javada.or.jp/jigyuu/gino/giken.html</a>
3	技能士コース用教材	職業訓練教材研究会 <a href="http://www.kyouzaiken.or.jp">http://www.kyouzaiken.or.jp</a>

※当協会では技能検定実技・学科試験問題の前年度を公開及びコピーサービス(有料)を行っています。

# 平成23年度（後期）技能検定実技試験問題の概要

平成23年度（後期）技能検定実技試験問題の概要は次のとおりですが、試験時間・試験内容につきましては一部変更される場合もあります。（最新の状況については中央協会HPをご参照下さい。）

なお、**免許又は技能講習**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第61条第1項に基づく資格証等を携帯していなければ、原則として試験を受検することができません。

（資格証等の例：ガス溶接作業主任者免許証、ガス溶接技能講習修了証）

また、**特別教育**のマークがあるものは、試験当日、労働安全衛生法第59条第3項に基づく安全又は衛生のための特別の教育を修了した証明書等の原本若しくは写しを提示するか又は特別の教育と同等の知識及び技能を有していることを別途指定制の様式により申告していただきます。

## [A 特級]

以下の20職種について、次に掲げるペーパーテストを行う。

ペーパーテストは、工程管理、作業管理、品質管理、原価管理、安全衛生管理、作業指導及び設備管理について行う。

試験時間 3時間

1. 金属熱処理
2. 機械加工
3. 金属プレス加工
4. 工場板金
5. めっき
6. 仕上げ
7. 機械検査
8. ダイカスト
9. 機械保全
10. 電子機器組立て
11. 電気機器組立て
12. 半導体製品製造
13. 自動販売機調整
14. 光学機器製造
15. 内燃機関組立て
16. 空気圧装置組立て
17. 油圧装置調整
18. 建設機械整備
19. 婦人子供服製造
20. プラスチック成形

## [B 1・2級]

### 1. 機械検査（機械検査作業）

1級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験

作業1 外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いて、部品を測定させる。

試験時間 13分

作業2 歯厚マイクロメータを用いて、歯車を測定し、測定値から法線ピッチを求めさせる。

試験時間 5分

作業3 三針及び外側マイクロメータを用いて、ねじプラグゲージのねじ部を測定し、計算式を与えて、ねじ部の有効径を求めさせる。

試験時間 3分

作業4 ブロックゲージを用いて、外側マイクロメータの器差及び測定面間の平行度を測定させる。

試験時間 8分

- (2) ペーパーテスト

複雑な形状の部品の精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験

作業1 外側マイクロメータ、ノギス、ハイトゲージ及びシリンダゲージを用いて、部品を測定させる。

試験時間 11分

作業2 歯厚マイクロメータを用いて、歯車を測定し、測定値から法線ピッチを求めさせる。

試験時間 5分

作業3 三針及び外側マイクロメータを用いて、ねじプラグゲージのねじ部を測定し、計算式を与えて、ねじ部の有効径を求めさせる。

試験時間 3分

作業4 ブロックゲージを用いて、外側マイクロメータの器差を測定させる。

試験時間 6分

- (2) ペーパーテスト

単純な形状の部品の精密測定の際の段取り方法、測定方法及び計算式について記述式で行う問題と品質管理の問題により行う。

試験時間 1時間45分

### 2. 機械保全（機械系保全作業）

1級 次に掲げる要素試験を行う。

機械主要構成要素、潤滑剤、油圧・空気圧回路等の特徴、欠陥の原因等について判

定する。また、機械の異常時における検査方法、原因判定、対応措置等について判定する。

試験時間 1時間20分

2級 次に掲げる要素試験を行う。

機械主要構成要素、潤滑剤、油圧・空気圧回路等の特徴、欠陥の原因等について判定する。また、機械の異常時における検査方法、原因判定、対応措置等について判定する。

試験時間 1時間20分

### 3. 機械保全（電気系保全作業）

1級 次に掲げる作業試験を行う。

(1) プログラマブルコントローラ（PC）を用いて、シーケンスタイムチャートの回路を組立て、プログラムを入力する。また、指示された仕様の追加を行う。

(2) リレー及びタイマリレーの点検を行う。また、有接点シーケンス回路を点検し、不良箇所の修復を行う。

試験時間 1時間50分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

(1) プログラマブルコントローラ（PC）を用いて、シーケンスタイムチャートの回路を組立て、プログラムを入力する。また、指示された仕様の追加を行う。

(2) リレー及びタイマリレーの点検を行う。また、有接点シーケンス回路を点検し、不良箇所の修復を行う。

試験時間 1時間50分

### 4. 機械保全（設備診断作業）

1級 次に掲げる要素試験を行う。

機械設備の故障判定及び対応措置、振動測定データによる機械の異常判定及び対応措置、油汚染分析による混入不純物の判定及び対応措置、電気回路の判定と測定、非破壊検査試験における試験方法の種類、留意点及び異常判定、軸受損傷写真による損傷原因及び対応措置等について行う。

試験時間 1時間40分

2級 次に掲げる要素試験を行う。

機械設備の故障判定及び対応措置、振動測定データによる機械の異常判定、油汚染分析による混入不純物の判定、電気回路の判定と測定、非破壊検査試験における試験方法の種類、留意点及び異常判定、軸受損傷写真による損傷原因及び対応措置等について行う。

試験時間 1時間20分

### 5. 電気機器組立て（シーケンス制御作業）

1級 次に掲げる作業試験及びペーパーテスト

を行う。

- (1) 作業試験は、指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ（PLC）にプログラムを入力し作動させる。

試験時間 2時間30分

- (2) ペーパーテストは、プログラマブルコントローラ（PLC）のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験は、指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ（PLC）にプログラムを入力し作動させる。

試験時間 2時間20分

- (2) ペーパーテストは、プログラマブルコントローラ（PLC）のプログラミングとシステム設計に関することについて行う。

試験時間 1時間

## 6. 半導体製品製造（集積回路チップ製造作業）

1級 次に掲げる要素試験を行う。

エッチング、フォトリソグラフィ、CVD、スパッタリング、酸化拡散及び測定装置、イオン注入、薬品・ガス（洗浄）、防塵管理・ユーティリティ管理、CMP等に関する判定等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる要素試験を行う。

エッチング、フォトリソグラフィ、CVD、スパッタリング、酸化拡散及び測定装置、イオン注入、薬品・ガス（洗浄）、防塵管理・ユーティリティ管理、CMP等に関する判定等について行う。

試験時間 1時間30分

## 7. 半導体製品製造（集積回路組立て作業）

1級 次に掲げる要素試験を行う。

バックグラインディング工程及びダイシング工程、ダイボンディング工程、ワイヤボンディング工程、封止工程、リード外装工程及び端子形成工程、パッケージ、IC（集積回路）組立工程、安全衛生等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる要素試験を行う。

ダイシング工程、ダイボンディング工程、ワイヤボンディング工程、封止工程、リード外装工程及び端子形成工程、パッケージ、IC（集積回路）組立工程、安全衛生等について行う。

試験時間 1時間30分

## 8. 空気圧装置組立て（空気圧装置組立て作業）

1級 次に掲げる要素試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 要素試験は、空気圧回路図の判定、検出器（センサ）の判定、空気圧シリンダの判定等について行う。

試験時間 45分

- (2) ペーパーテストは、空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる要素試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 要素試験は、検出器（センサ）の判定、空気圧シリンダの判定、空気圧機器の判定等について行う。

試験時間 45分

- (2) ペーパーテストは、簡単な空気圧回路図の読図、装置の調整及び保守点検方法、空気圧装置に関する計算等について行う。

試験時間 2時間

## 9. 農業機械整備（農業機械整備作業）

1級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、トラクタの不良箇所の整備、電気回路の配線、傾斜検出センサによる出力電圧の測定、トラクタのバッテリー電圧・充電電圧の測定及びトラクタの点検について行う。

試験時間 50分

- (2) ペーパーテストは、トラクタ、コンバイン及び乾燥機に関し、予防・保守整備、工数見積り及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験は、電気回路の不良箇所の判定、電磁バルブの整備、電気回路の配線、インジェクションノズルの噴射圧力の調整、可変抵抗器による抵抗測定・回転角度測定、導線の導通テスト及び抵抗測定、トラクタの点検について行う。

試験時間 1時間5分

- (2) ペーパーテストは、トラクタ、コンバイン及び乾燥機に関し、予防・保守整備及び溶接等の基礎技能について行う。また、乾燥機及びコンバインに関し、故障箇所の発見、故障箇所の整備、点検・調整及び機能の確認について行う。

試験時間 1時間

## 10. 冷凍空調と機器施工（冷凍空調と機器施工作業）**免許又は技能講習**

1級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により立体的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。

試験時間 2時間

- (2) ペーパーテストは、冷凍空調と機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

試験時間 1時間30分

2級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験は、銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工、ろう付け等により平面的な冷凍空調設備の配管作業及び気密試験を行う。

試験時間 2時間

- (2) ペーパーテストは、冷凍空調と機器の機能、構造及び故障の発見等について行う。

試験時間 1時間30分

(注) 作業試験については、1、2級とも、労働安全衛生法に基づくガス溶接作業主任者免許証又はガス溶接技能講習修了証その他資格を証する書面の携帯を要する。

## 11. 和裁（和服製作作業）

1級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) あわせ長着の縫製は、表地はちりめん又ははりんすの付けさげ（上前に模様合わせのあるもの）であって、両そで、背縫い、わき縫い、下前のおくみ付け等を事前に縫い上げたもの（上前のおくみ付けは試験場で行う）、また、裏地は絹又は交織であって、背縫い（並幅）、わき縫い、おくみ付け等を事前に縫い上げたものを持参し、試験場において、えり付け、まとめ等を行い、あわせ長着を仕立てる。

- (2) 部分縫いは、表地（検印のあるもの）に色もののしんもす、裏地（検印のあるもの）に白のしんもすを用いて都えりの上前を縫製する。

試験時間 7時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

- 表地はちりめん、羽二重又ははりんすとし、右そで、おくみ付け等を事前に縫い上げたもの、また、裏地は絹又は交織とし、背縫い、おくみ付け等を事前に縫い上げたものを持参し、試験場において、えり付け、まとめ等を行い、女子用あわせ長着を仕立てる。

試験時間 6時間30分

## 12. 建築大工（大工工事作業）

1級 次に掲げる作業試験を行う。

- 振隅木小屋組の平面図、振隅木及び配付たる木の現寸展開図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。

試験時間 5時間45分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

柱差し小屋組の平面図、振たる木の現寸展開図を作成し、木ごしらえ及び墨付けをした後、加工組立てを行う。

試験時間 6時間30分

### 13. かわらぶき (かわらぶき作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

屋根下地に、引掛け棧葺きにより瓦葺きを行う。

なお、軒先には、一文字軒瓦を使用する。

試験時間 4時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

屋根下地に、引掛け棧葺きにより瓦葺きを行う。

なお、軒先には、万十軒瓦を使用する。

試験時間 4時間30分

### 14. 配管 (建築配管作業)

1級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

(1) 作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、チーズ等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。

試験時間 3時間50分

(2) ペーパーテストは、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

(1) 作業試験は、給水配管図に従い、エルボ、チーズ等の管継手を使用して配管用炭素鋼鋼管、水道用硬質ポリ塩化ビニル管及び銅管の組立てを行う。

試験時間 2時間50分

(2) ペーパーテストは、配管図から材料を拾い出して、材料表を作成する。

試験時間 2時間

### 15. 厨房設備施工 (厨房設備施工作業)

1級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

(1) 作業試験は、ガステーブル、作業台、シンクの据付け等について行う。

試験時間 1時間45分

(2) ペーパーテストは、厨房設備の故障の診断、機器平面図による使用機器及び寸法の判定等について行う。

試験時間 1時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

ガステーブル、作業台の据付け等について行う。

試験時間 1時間35分

### 16. 型枠施工 (型枠工事作業)

1級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

(1) 作業試験は、型起こし台 (合板パネル) 上に基礎型枠 (片側半分のもの) の下ごしらえ及び組立てを行う。

試験時間 5時間30分

(2) ペーパーテストは、躯体図及び仕様等に従い、型枠加工図 (下ごしらえ図) に必要な寸法、パイプサポートの位置等について行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

型起こし台 (合板パネル) 上に基礎型枠 (片側半分のもの) の下ごしらえ及び組立てを行う。

試験時間 5時間30分

### 17. 鉄筋施工 (鉄筋組立て作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合い部の鉄筋の組立てを行う。

試験時間 2時間10分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

曲げ加工した鉄筋を使用し、図面及び仕様に従い、基礎、柱及びはりの取合い部の鉄筋の組立てを行う。

試験時間 1時間40分

### 18. コンクリート圧送施工 (コンクリート圧送工事作業)

1級 次に掲げる要素試験及びペーパーテストを行う。

(1) 要素試験は、写真、イラスト等を利用して、関係部品の名称及び用途、コンクリートバルブの周辺部品の名称及び説明、フレッシュコンクリートの状態及び試験・検査等について行う。

試験時間 50分

(2) ペーパーテストは、コンクリートポンプ車の能力、圧送計画等について行う。

試験時間 2時間

2級 次に掲げる要素試験及びペーパーテストを行う。

(1) 要素試験は、写真、イラスト等を利用して、関係部品の名称及び用途、コンクリートポンプ車の種類及び用途、フレッシュコンクリートの試験・検査等について行う。

試験時間 50分

(2) ペーパーテストは、ポンプ圧送性、配管作業の留意点等について行う。

試験時間 2時間

### 19. 防水施工 (合成ゴム系シート防水工事作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台の平場、立上り及び貫通配管回りの各部に合成ゴム系シート防水を行う。

試験時間 3時間10分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台の平場及び立上りの各部に合成ゴム系シート防水を行う。

試験時間 2時間20分

### 20. 防水施工 (改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台の平場、立上り及び貫通配管回りの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水を行う。

試験時間 2時間30分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

試験台の平場及び立上りの各部に改質アスファルトシートトーチ工法防水を行う。

試験時間 2時間30分

### 21. ガラス施工 (ガラス工事作業)

1級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

(1) 作業試験は、与えられた試験台、図面等に基づいて、アルミサッシの組立て・取付け作業、板ガラスの切断・加工作業、板ガラスの方立工法・弾性シーリング工法・グレイジングガスケット工法による板ガラスの取付け作業、建築窓ガラス用フィルムの貼付け作業を行う。

試験時間 3時間10分

(2) ペーパーテストは、立面図、建具詳細図等に基づき、適正なガラスの寸法、ガラス工事に必要な工事費の算出等について行う。

試験時間 1時間45分

2級 次に掲げる作業試験を行う。

与えられた試験台、図面等に基づいて、アルミサッシの組立て・取付け作業、板ガラスの切断・加工作業、板ガラスの方立工法・弾性シーリング工法・グレイジングガスケット工法による板ガラスの取付け作業、建築窓ガラス用フィルムの貼付け作業を行う。

試験時間 3時間10分

### 22. 機械・プラント製図 (機械製図CAD作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

実技試験問題 (計算問題を含む) 及び課題図 (機械装置を組み立てた状態の図面) から、指定された部品図をCADにより作成する。

試験時間 5時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

実技試験問題及び課題図 (機械装置を組み立てた状態の図面) から、指定された部

品図をCADにより作成する。

試験時間 4時間

## 23. 電気製図(配電盤・制御盤製図作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) 高圧受電設備の高圧・低圧回路の主回路概略単線接続図、過電流保護協調曲線及び整定表を作成するとともに部品表を完成し、動力変圧器二次側の短絡電流値を求める。

試験時間 6時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) 高圧・フィード回路を収納する閉鎖配電盤の扉正面図を作成するとともに部品表及び部品配置図を完成する。
- (2) 2台の既設ポンプ用三相誘導電動機のうち、1台を省エネのためインバータ装置付きに改造したあとの主回路複線接続図をCWD方式で書く。

試験時間 6時間

## 24. 塗装(鋼橋塗装作業)

1級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜の除去
- (2) 塗料調整
- (3) 旧塗膜を除去した面の塗装
- (4) 塗膜厚の測定

試験時間 1時間

2級 次に掲げる作業試験を行う。

- (1) 電動工具及び手工具による旧塗膜の除去
- (2) 塗料調整
- (3) 旧塗膜を除去した面の塗装

試験時間 50分

## [C 単一等級]

### 1. 枠組壁建築(枠組壁工事作業)

単一等級 次に掲げる作業試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 作業試験は、製作図に従い、小屋組の一部の現寸図を作成し、枠組壁工法により、小屋組及び壁枠組の一部の加工組立てを行う。

試験時間 4時間30分

- (2) ペーパーテストは、枠組壁工法による平屋建の住宅の平面図等の各種図面から土台、床、壁及び小屋に必要な構造用製材の定尺寸法、実長寸法及び数量並びに構造用合板の数量の算出について行う。

試験時間 2時間

### 2. 樹脂接着剤注入施工(樹脂接着剤注入工事作

業)

単一等級 次に掲げる作業試験を行う。

建築物外壁を想定した試験架台に、浮き部の穿孔(せんこう)及びエポキシ樹脂の注入作業、ひび割れ部の自動式低圧注入作業、ひび割れ部のUカットシール材充てん作業及び欠損部の補修の作業を行う。

試験時間 2時間

### 3. バルコニー施工(金属製バルコニー工事作業)

単一等級 次に掲げる要素試験及びペーパーテストを行う。

- (1) 要素試験は、図面、実物材料の写真等により、基礎材料の選定、取付け部材・部品の選定、バルコニーに関連する施工手順に対応する施工写真と作業内容の判定等について行う。

試験時間 36分

- (2) ペーパーテストは、バルコニー部材の確認、取付け寸法の算定、基礎材料の積算等について行う。

試験時間 1時間20分

## [D 3級]

### 1. 機械検査(機械検査作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

作業1 外側マイクロメータ、ノギス及びシリンダゲージを用いて部品の測定させる。

試験時間 16分

作業2 三針及び外側マイクロメータを用いて、ねじプラグゲージのねじ部を測定し、計算式を与えて、ねじ部の有効径を求めさせる。

試験時間 8分

作業3 ブロックゲージを用いて、外側マイクロメータの器差を測定させる。

試験時間 10分

### 2. 電気機器組立て(配電盤・制御盤組立て作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

展開接続図により、三相誘導電動機の制御盤の組立てを行う。

試験時間 4時間30分

### 3. 電気機器組立て(シーケンス制御作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、プログラマブルコントローラ(PLC)にプログラムを入力し、作動させる。

試験時間 1時間55分

### 4. 冷凍空調機器施工(冷凍空調機器施工作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

銅管及び継手を使用して、フレア加工、曲げ加工等により冷凍空調設備の配管作業を行う。

試験時間 2時間

### 5. 和裁(和服製作作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

表地は自由、芯地は自由(胴裏の付くものは、裏地自由)とし、身ごろ・立えり(下えり)付けをし、右そでを事前に縫い上げたもの(えり先布の付く場合は、事前にえり先布をえり芯に付けておく)を持参し、試験場において、えり付け、まとめ等を行い、女子用そで無双あわせ長じゅばん又は胴抜き長じゅばんを仕立てる。

試験時間 3時間30分

### 6. 建築大工(大工工事作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

材料に直接墨付けした後、桁、はり、つか、むな桁及びたる木の加工組立てを行い、切り妻小屋組の一部を製作する。

試験時間 3時間

### 7. 配管(建築配管作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

給水配管図に従い、エルボ、チーズ等の管継手を使用して配管用炭素鋼管及び水道用硬質ポリ塩化ビニル管の組立てを行う。

試験時間 2時間35分

### 8. 機械・プラント製図(機械製図CAD作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

実技試験問題及び課題図(機械装置を組み立てた状態の図面)から、指定された部品図をCADにより作成する。

試験時間 3時間

### 9. 電気製図(配電盤・制御盤製図作業)

3級 次に掲げる作業試験を行う。

制御盤の外形図、送風機用誘導電動機起動用シーケンスの単線接続図及びシーケンス図を作成するとともに電気用図記号表等を完成させる。

試験時間 3時間

# 技能五輪鹿児島県大会案内

技能のオリンピックと呼ばれている技能五輪国際大会は、青年技能者が技能を競うことにより国際交流と親善を図ることを目的として開催されております。(国際大会は隔年実施)

技能五輪鹿児島県大会は、第50回技能五輪全国大会に参加する鹿児島県代表選手を選抜するもので、優秀な成績をあげると全国大会に推薦されます。

## 1. 競技種目、参加手数料、競技日

職種名	作業名	参加料	職種名	作業名	参加料
配管	建築配管	16,500円	建築大工	大工工事	16,500円
石材施工	石材加工	16,500円	電工	(電工五輪)	16,500円

2. 参加資格 全国大会開催年に23歳以下（昭和64年1月1日以降に生まれた者）であること。

3. 受付期間 平成23年10月3日(月)から10月14日(金)まで（※土日祝日は除く  
※受付時間は8時30分から17時15分まで）

4. 参加手続き 技能検定受検申請書に、技能検定申請の手続きに準じて記入のうえ、参加料を添えて申し込んでください。

5. 競技実施日 平成23年12月5日(月)から平成24年2月19日(日)までの間において指定する日

6. 課題の公表 平成23年11月25日(金)に当協会にて公表します。

7. 技能証 技能検定対応職種については、一定水準以上の成績を修めた人に技能証が交付され、2級技能士を受検の際に実技試験が免除されます。

## 8. 技能五輪全国大会への派遣選手

鹿児島県内在住者若しくはこれに準ずる者に限り派遣選手として推薦することになります。

